

# 調査研究助成

年度	責任者	応募時の所属/職位	研究課題	助成期間
2022	嶋田 明	自治医科大学 小児科 教授	小児がん経験者がメタボリック症候群を早期に発症する要因の解明	3年間
	前川 聡 /横山 宏樹	滋賀医大内科学講座 教授 横山内科 理事長	全国多施設大規模共同研究による日本人糖尿病の生命・心血管疾患・腎機能の予後と時代効果 ー第一次コホート研究と第二次コホート研究の比較を踏まえてー	3年間
	片上 直人	大阪大学 内分泌・代謝内科学 講師	メタボロミクスによる糖尿病血管障害のバイオマーカー探索・リスク予測モデルの作成と病態解明	3年間
	門脇 孝	東京大学 糖尿病・代謝内科 客員研究員	2型糖尿病に対する厳格な多因子介入が血管合併症と生命予後に及ぼすより長期的な影響の検討	3年間
	荒木 栄一	熊本大学生命科学研究部代謝内科学/ 健康長寿代謝制御研究センター 教授/センター長	常圧低酸素運動介入によるサルコペニア予防や、インスリン抵抗性改善機序の解明	3年間
2021	深見 真紀	国立成育医療研究センター分子内分泌 研究部 部長	小児期発症糖尿病患者の遺伝子診断システム確立と診療バイオマーカー開発	3年間
	小川 涉	神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内 分泌内科学 教授	メトホルミンによる腸管へのグルコース排泄作用の臨床的意義の解明	3年間
	岩崎 直子	東京女子医科大学附属成人医学センタ ー/糖尿病センター/統合医学研究所/ 遺伝子医療センター成人医学センタ ー所長・教授	日本人若年発症糖尿病原因遺伝子の網羅的解析と分子レベルの発症機構の解明	2年間
2020	太田 康晴	山口大学大学院 医学系研究科 准教授	ヒトにおける糖代謝の概日リズムと時計遺伝子との関連性の検討	3年間
	横手 幸太郎	千葉大学大学院 医学研究院 教授	肥満症に対する効果的な治療方法と合併する健康障害の改善に 役立つ減量数値目標を見出すための介入研究	3年間
	下村 伊一郎	大阪大学大学院 医学系研究科 教授	2型糖尿病患者における冠動脈・膵・心筋・脾への異所性脂肪蓄積の実態調査と臨床的考察 -多施設共同研究-	3年間
	稲垣 暢也	京都大学大学院 医学研究科 教授	非侵襲的膵β細胞イメージング技術による1型及びインスリン依存状態糖尿病患者の病態調査 ～量的視点から～	3年間
2019	綿田 裕孝	順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学 教授	血糖変動と心血管イベント発症の関連性を検討する前向き観察研究	3年間
	森川 守	北海道大学大学院 医学研究院 専門医学系部門 生殖・発達医学分野 産婦人科学教室 准教授	I. 糖尿病合併妊娠ならびに妊娠糖尿病における内服治療に関する全国調査(後方視的検討) II. 肥満女性に対する減量手術後妊娠におけるGDM発症に関する全国調査(後方視的検討)	2年間
	門脇 孝	東京大学大学院 医学系研究科 糖尿病・生活習慣病 予防講座 特任教授	2型糖尿病に対する厳格な多因子介入が血管合併症と生命予後に及ぼす長期的な影響の検討	3年間
2018	山田 朋英	東京大学大学院 医学系研究科 助教	人工知能を用いた糖尿病臨床エビデンスの統合と体系化:リアルタイムシステムティックレビューに向けた網羅的医学文献検索の迅速化と最適化	1年間
	平田 喜裕	東京大学医科学研究所 准教授	糖尿病関連消化器癌の細菌叢に関する包括的検討	3年間
	桑田 仁司	関西電力医学研究所 部長	アジア・オセアニア地域における糖尿病患者の病態と栄養摂取に関する国際共同調査研究	3年間